



平成 29 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ラ ン ド
 代 表 者 の 代 表 取 締 役 社 長 松 谷 昌 樹
 役 職 氏 名 (コード番号 8918 東証第一部)
 問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 部 長 佐 瀬 雅 昭
 電 話 番 号 0 4 5 - 3 4 5 - 7 7 7 8 (代 表)

当社初の物流施設開発事業への参入及び当該事業資金の調達を目的とした
 EVO FUND に対する新株予約権の行使要請に関するお知らせ

当社は、下記の通り、平成 29 年 2 月 8 日付で、福岡県鞍手町において、大規模物流施設の開発事業（以下「本事業」といいます。）の事業主体である鞍手開発合同会社（以下「鞍手開発」といいます。）の資本の一部を譲り受けるとともに、同社と共同して当社初となる物流施設開発事業に参入することといたしましたのでお知らせいたします。

本事業は、九州自動車道鞍手インターチェンジの隣接地における物流施設等の大規模開発事業で、施設開発までを手掛けた場合の事業規模は約 200 億円以上となる見込みであります。

鞍手開発は、すでに対象となる土地の一部を取得しており、残る土地に関しても、地権者等と契約・合意済であり、現在、開発許認可申請の準備中であります。

今回の鞍手開発への資本参加により、当社は、同社の資本の約 33.3%を保有することとなり、今後は、同社を通じて、当社が開発資金の一部を拠出する予定であります。今後の資金拠出の方法は、鞍手開発と協議の上決定してまいります。

なお、今回の資本の一部譲り受けにより、形式的には鞍手開発が当社の持分法適用会社に該当することとなる可能性があります。今後の資金拠出に伴い事業スキームの変更が見込まれることから、当該事業スキームが確定した時点で判定し、同社が当社の関連会社等に該当することとなる場合には、改めて開示させていただきます。

また、平成 28 年 6 月 1 日付第三者割当増資により発行した新株予約権の割当先である EVO FUND（以下「EVO」といいます。）に対して、本日、当該事業資金に充当する目的で、EVO の保有する当社新株予約権の一部を行使していただく様要請いたしました。

当社といたしましては、本事業用地は、物流施設開発の適地であるものと認識しており、本事業が、収益性の高い事業となるものと期待しております。EVO から調達する資金を有効活用し、業績を拡大し、企業価値を高めてまいります。

記

1. 鞍手開発の概要について

(1) 名称	鞍手開発合同会社
--------	----------

(2) 所在地	福岡県久留米市善道寺町木塚 35 番地 5	
(3) 代表社員	株式会社ヤマザキ 職務執行者 山崎 栄治	
(4) 資本金の額	300 万円	
(5) 事業の内容	不動産の売買、仲介、賃貸、管理 土木・建築工事の設計、施工、管理	
(6) 設立年月日	平成 26 年 9 月 10 日	
(7) 持分比率	有限会社エイワ産業 66.6% 株式会社ヤマザキ 33.3%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社が金銭債権 5 千万円を有しております。

2. 鞍手開発の持分の異動について

当社は、鞍手開発の出資者であります有限会社エイワ産業(福岡県久留米市、代表取締役：木下 栄一)から、同社の所有する鞍手開発の持分の一部を、平成 29 年 2 月 8 日付で取得いたします。

(1) 異動前の所有持分	0 円
(2) 取得持分	1,000,000 円(譲受対価 1,000,000 円)
(3) 異動後の所有持分	1,000,000 円(出資持分の 33.3%)

3. EVO に対する新株予約権の行使要請について

本事業資金の一部に充当する目的で、本日付で EVO に対して新株予約権 10 個(当社普通株式 50,000,000 株分)の行使を要請いたしました。なお、本要請に基づき新株予約権が行使された場合、当社は 1.5 億円の資金を調達することが可能となり、これを本事業の開発資金の一部に順次充当する予定であります。

当社といたしましては、新株予約権の行使により、事業資金を確保することは、当社の企業価値向上に寄与するものと期待しております。

4. 今後の見通し

本事業は、現在、開発許認可取得に向け、準備中であります。事業の概要及びスケジュール等は、行政や地権者ら関係者等と今後協議してまいります。

なお、当社の業績に与える影響等につきましては、今後の関係者等との協議を踏まえ、判明次第開示してまいります。

以上